第10回
じゅうたくんの
まちづくり
セミナー
マスコットキャラクター
じゅうたくん

映画づくりから見る街の魅力 ～街の過去を内包した未来志向～

「名古屋で過ごした青春時代は、その後の自分をつくりあげた培養液のようなもの。」映画、テレビの演出家として第一線で活躍する堤幸彦さんが、自身の創作の原点ともいえる地元への思いから設立した団体「東海アクションプロジェクト」の活動を紹介し、愛知・名古屋の明日を語ります。

2019年 8月23日(金)

13:30～15:30（開場 13:00）

名古屋国際ホテル
2階「老松の間」

聴講無料
定員100名（先着順）
要事前申込
申込方法は裏面をご覧ください

堤 幸彦（つつみ ゆきひこ）

映画監督・演出家

四日市生まれ名古屋育ち。映画・テレビドラマ・舞台など多岐に渡り活動する。2015年に『天空の蜂』『イニシエーション・ラブ』で第40回報知映画賞 監督賞受賞。主な監督作品に『トリック劇場版』シリーズ『20世紀少年』三部作『劇場版SPEC』シリーズ『人魚の眠る家』『十二人の死にたい子どもたち』など。ドラマ「SICK'S」のシリーズ最終章「厩乃抄」が今秋にParaviで配信。

お問い合わせ先▶（一財）愛知県建築住宅センター TEL.052-264-4080

主催：（一財）愛知県建築住宅センター　後援：愛知県、（独）住宅金融支援機構東海支店、（独）都市再生機構中部支社

第10回
じゅうたくんの
まちづくり
セミナー

映画づくりから見る街の魅力
～街の過去を内包した未来志向～

聴講無料
要事前申込

堤監督が代表を務める「東海アクションプロジェクト」では、昨年、地元の大学生とともに「名古屋」をテーマに、奈良大学教授の稲垣稜氏（都市地理学・人文地理学）によるフィールドワークを行いました。今回の講演では、「街の魅力と映画づくり」を入口に、稲垣先生を後半のゲストとして招き、堤監督とともに名古屋の街に刻まれた歴史と未来をトークしていただきます。

奈良大学 都市地理学・人文地理学
教授　稲垣 稜氏

高度経済成長期に、大都市圏は、職場、消費の吸引地である大都市（都心）と、住宅地域である郊外という明確な地域構造が形成されてきましたが、最近はそのような構造が変化しつつあると言われます。そのような構造変化の一端を明らかにするため、大都市圏における人々の日常生活行動の変化について調査をすすめています。特に、通勤行動と買い物行動に着目し研究をすすめてきました。

東海アクションプロジェクトとは…

未来に向かって希望が持てる地域をつくろうと頑張っている人たちを、映像のチカラで応援できないかという堤幸彦氏の思いを受け止め、地元のテレビ局、大学、映像制作会社などが参画して設立された任意団体で、映像を活用した地域プロジェクトや大学生と社会をつなぐテーマ型ワークショップ等を行なっています。

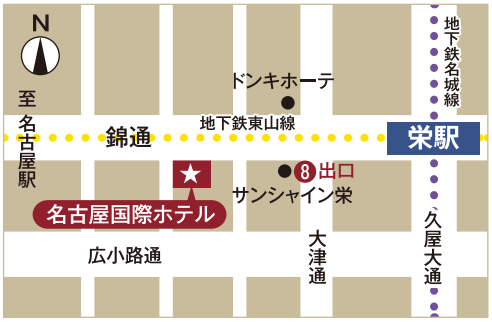
■ 会場のご案内

名古屋国際ホテル 2階 老松の間

名古屋市中区錦3丁目23-3

TEL.052-961-3111

※地下鉄 東山線・名城線「栄」駅 8番出口より徒歩2分



第10回　じゅうたくんのまちづくりセミナー　申込用紙【要事前申込】

申込方法

下記の申込枠に氏名・所属（任意）・住所・電話番号・FAX番号をご記入の上、FAXまたはメールでご送付ください。
なお、詳しくは（一財）愛知県建築住宅センターのホームページをご覧ください。

お問い合わせ　（一財）愛知県建築住宅センター 企画営業課　TEL: 052-264-4080
URL: http://www.abhc.jp

FAX　**052-264-4041**

メールアドレス　**kikaku@abhc-mail.jp**　なお、メールでお申し込みの場合は件名に「じゅうたくんのまちづくりセミナー申込」と必ずご記入ください。

申込締切

令和元年8月9日（金）までにお申し込みください。
（応募者多数の場合は、先着順となります。その場合、先着に外れた方のみ事務局よりご連絡します。）

お名前	貴社名（部署名とも）（任意）	連絡先	ご住所または所在地
		TEL:	
		FAX:	
		TEL:	
		FAX:	
		TEL:	
		FAX:	

※応募者の個人情報は当セミナーの運営にのみ使用します。